

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成18年>>

<週報> 第42週 (平成18年10月16日～10月22日)

発行日：平成18年10月25日

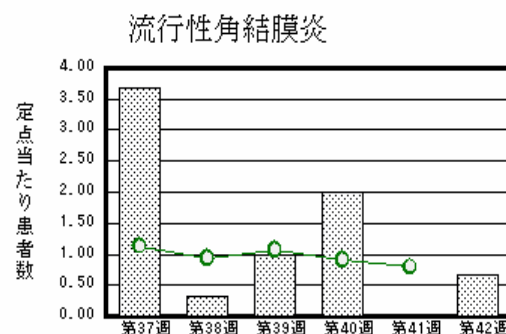
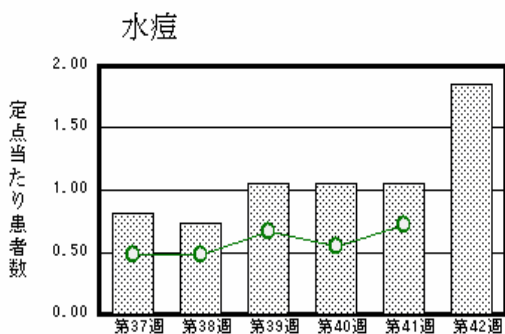
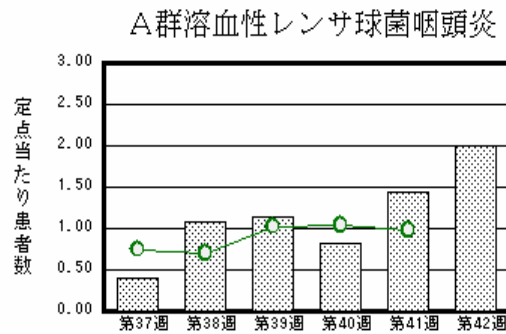
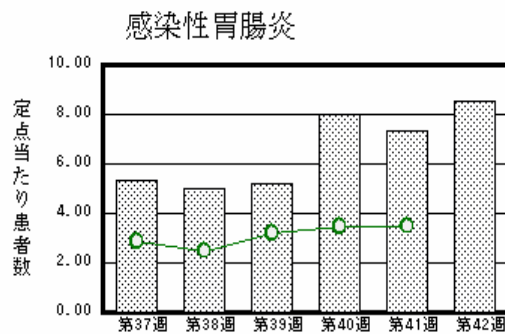
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎188名(8.55名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 44名(2.00名) 水痘41名(1.86名) 流行性角結膜炎2名(0.67名) 突発性発疹7名(0.32名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(188名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(44名) 水痘(41名) 突発性発疹(7名) 咽頭結膜熱(6名) 手足口病(6名) 流行性耳下腺炎(6名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は188名です。定点当たり報告数は増加しました(7.32名 8.55名)。地域別にみると福井地区12.43名、奥越地区12.00名、坂井地区9.00名、丹南地区7.20名、二州地区4.33名、若狭地区0.50名の順となっています。
4. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は44名です。定点当たり報告数は増加しました(1.45名 2.00名)。地域別にみると坂井地区5.00名、奥越地区3.50名、丹南地区2.80名、二州地区2.33名、福井地区0.14名の順となっています。
5. 【水痘】報告数は41名です。定点当たり報告数は増加しました(1.05名 1.86名)。地域別にみると二州地区4.67名、丹南地区2.40名、福井地区1.57名、奥越地区1.50名、坂井地区0.33名の順となっています。
6. 【流行性角結膜炎】報告数は2名です。定点当たり報告数は増加しました(0.00名 0.67名)。地域別にみると丹南地区2.00名となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2006年第40週号(10月2日～10月8日)要点

発生動向総覧	<第40週> マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
病原体情報	インフルエンザウイルス2006/07シーズン/感染性胃腸炎関連ウイルス2006/07シーズン/エンテロウイルス71型2006年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況/エチオピアでの急性水様性下痢症候群の流行/エジプトでの鳥インフルエンザ流行状況/米国およびカナダでのボツリヌス中毒/コンゴ民主共和国でのペスト流行
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:アム-バ`赤痢1名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成18年 第42週 平成18年10月16日(月)~平成18年10月22日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(41週)
インフル エンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)									26 0.01
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									136 0.05
	咽頭結膜熱	2 0.29	4 1.33					6 0.27	4 0.18	766 0.25
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	1 0.14	15 5.00	7 2.33		7 3.50	14 2.80	44 2.00	32 1.45	2956 0.98
	感染性胃腸炎	87 12.43	27 9.00	13 4.33	1 0.50	24 12.00	36 7.20	188 8.55	161 7.32	10505 3.49
	水痘	11 1.57	1 0.33	14 4.67		3 1.50	12 2.40	41 1.86	23 1.05	2164 0.72
	手足口病	3 0.43	1 0.33				2 0.40	6 0.27	6 0.27	2714 0.90
	伝染性紅斑			4 1.33				4 0.18	6 0.27	751 0.25
	突発性発しん	2 0.29		1 0.33		3 1.50	1 0.20	7 0.32	10 0.45	1805 0.60
	百日咳								2 0.09	37 0.01
	風しん		1 0.33					1 0.05		9 0.00
	ヘルパンギーナ									369 0.12
	麻しん(成人麻し んを除く)									11 0.00
	流行性耳下腺 炎	2 0.29		1 0.33		2 1.00	1 0.20	6 0.27	2 0.09	2634 0.88
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				11 0.02
	流行性角結膜 炎						2 2.00	2 0.67		500 0.79
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		6 0.01
	無菌性髄膜炎								1 0.17	22 0.05
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50						1 0.17	2 0.33	204 0.45
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									9 0.02
	成人麻しん									

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成18年第42週 平成18年10月16日(月)～平成18年10月22日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				4	2									6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				17	4	1		6						12ヶ月未満								
1歳		1歳		1	1	25	6	1		1						1歳								
2歳		2歳		1	6	31	7								2	2歳		1						
3歳		3歳			6	14	5								1	3歳								
4歳		4歳		1	6	21	7	1	2							4歳								
5歳		5歳			2	18	7	1	2						1	5歳								
6歳		6歳		1	4	13									2	6歳								
7歳		7歳		1	8	15	1	1								7歳								
8歳		8歳			3	5										8歳								
9歳		9歳		1	4	4	1									9歳								
10～14歳		10～14歳			3	13	1	1				1				10～14歳								
15～19歳		15～19歳				1										15～19歳								
20～29歳		20歳以上			1	7										20～29歳								
30～39歳																30～39歳		1	1					
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳						1		
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計		6	44	188	41	6	4	7		1			6	合計		2	1			1		
前期計		前期計		4	32	161	23	6	6	10	2				2	前期計					1	2		
当期間/前期	***	当期間/前期	***	1.5	1.38	1.17	1.78	1	0.67	0.7		***	***	***	3	当期間/前期	***	***	***			0.5	***	***
増減数		増減数		2	12	27	18		-2	-3	-2	1			4	増減数		2	1	-1	-1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき